

まじょのしんぶん

オリンピックの(ね)っ気に負け(ず)自分を(み)がく1(年)に

今年は雪のないお正月でした。暖冬とニュースでは聞いていましたが、ここまで雪の少ないお正月は初めてではないでしょうか。このままだと農作物への影響や今夏の気温の心配もあります。今年はなんと言っても東京オリンピックが開催されます。楽しみなこともたくさんあります。

当院スタッフ一同、オリンピックの熱気に負けないくらい元気に頑張ります。本年も宜しくお願いいたします。



ハハハの話 ~シーラントの話~

この時期に行う就学時歯科健診では、同時に「シーラント」についてお話をさせて頂く事があります。

シーラントとは、奥歯の咬み合わせの溝にプラスチックの詰め物をしてその溝をコーティングする歯科処置です。奥歯が生え始める時期がちょうど小学校に入学する前あたりなので、この時期に奥歯の重要性とシーラントについて親御さんにむけてお話をしています。奥歯は溝が深く複雑な形をしていて、さらに生え始めた歯の表面のエナメル質はまだ軟らかい為にむし歯になりやすいのです。特に6歳頃に生えてくる第一大臼歯は、歯の中で一番大きな歯でとても大切な歯なのです。むし歯予防の為に、歯の溝が見えたらシーラントをする事をおすすめします。

休診のお知らせ

2月

- 3日(月) 午前休診
- 6日(木) 午後休診
- 10日(月) 午前休診
- 13日(木) 午後休診
- 20日(木) 午後休診
- 27日(木) 午後休診

3月

- 4日(水) 午前休診
- 5日(木) 午後休診
- 11日(水) 午前休診
- 12日(木) 午後休診
- 19日(木) 午後休診
- 26日(木) 午後休診

歯磨剤 フッ化物が配合されている歯磨剤は医薬部外品として販売され、
 モノフルオロリン酸ナトリウム (小さい子どもにも安心して使える)
 フッ化ナトリウム (多くのフッ化物入歯磨剤に配合)
 フッ化第一スズ (カリエスリスクが高い方におすすめ)
 の3つのどれかが配合されています。

現在、フッ化物濃度の上限は 1,500ppm となっていますが、6歳未満の子どもには、高濃度フッ化物配合の歯磨剤の使用を控えて下さい。

年齢	上限濃度	1回使用量
6か月～2歳	500ppm	切った爪位(1mm)
3歳～5歳	500ppm	1～5mm
6歳～14歳	1,000ppm	1cm
15歳以上	1,000～1,500ppm	2cm

洗口法 4歳くらいからの使用をおすすめしますが、ブクブクうがいの後、吐き出すことが出来るようになってから使用しましょう。洗口後のうがいは、少量の水で回のみにしましょう。

歯面塗布法 当院では、高濃度のフッ化物溶液を綿球で数分間歯にすり込ませる「塗布法」と、微弱電流で浸潤させる「イオン導入法」を行っております。口腔内の状況や年齢に応じて使用するフッ化物溶液とその方法が異なります。

まとかす

世界中で新型コロナウイルスにおける肺炎が猛威をふるっています。その陰に隠れてしまっていますが、冬に流行するインフルエンザもとても怖い病気です。マスクや手洗いも重要ですが、食事と睡眠をしっかりとって身体の免疫機能を上げておきましょう。

